

# 令和8年 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さんにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、結城袖がユネスコ無形文化遺産登録15年の節目を迎えるました。先人から受け継いだ伝統技術や文化を後世に継承するとともに新たな商品開発など、産業としても未来に繋がるような施策を関係者とともに進める決意を新たにしたところでございます。

また、本市出身の柏原正樹氏の「アーベル賞」受賞というニュースは、数学界はもとより本市にとっても大変名誉な出来事になりました。一方で、9月3日には「記録的短時間大雨情報」が発表され、1時間に120mmという猛烈な降雨で車両水没などの被害が発生しました。改めて関係機関との連携、自主防災組織育成の必要性を感じたところです。

令和8年は、これまで展開してきた「新3K宣言」を具現化していく年であると考えております。

健康では、特定健診・特定保健指導を推進するとともに県医療福祉制度を市が独自に充実させ、妊産婦および0歳から18歳までの医療費の無償化を実施してまいります。

結城市役所から望む筑波山

経済では、「結城第一工業団地繁昌塙南地区」の整備を着実に進めるとともに雇用拡大や経済効果を念頭においた企業誘致にも尽力してまいります。

教育では、子どもたちの可能性を引き出せるような環境整備を進めるほか、有機食材を活用した学校給食の推進や返済不要型の奨学金制度の充実などに取り組んでまいります。

これら3つの柱を総合的に推進し、「結城に住みたい・住み続けたい」と思われるような希望に満ちたまちづくりを進めてまいります。

結びに、今年一年が皆さんにとって実り多い一年となりますよう心より祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

結城市長 小林 栄

# 心が動けば、まちも動く



令和8年  
新春座談会

## 音楽が紡ぐ結城の未来

東京室内管弦楽団×結城市長



ヴァイオリン  
根来 由実

ヴァイオリン  
中村 備生

結城市長  
小林 栄

チェロ  
石川 理史

ヴィオラ  
河野 理恵子

人生のさまざまな場面において、「音楽」に勇気づけられた、影響を受けたという経験がある方は多いのではないでしょうか。今回、市内小中学生を対象とした「音楽鑑賞教室」や市役所を会場とした「ランチタイムコンサート」にて協力いただいている東京室内管弦楽団の皆さんをお迎えし、「文化の薫るまち結城」実現に向けて、音楽を通じたまちづくりなどについて意見交換しました。